

平成29年2月15日

魚沼市議会議長 浅井守雄様

産業建設委員会

委員長 岡部計夫

産業建設委員会調査報告書

本委員会は、所管事務について下記のとおり調査したので、魚沼市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事件名 (1) ガス料金改定について  
(2) その他
  
- 2 調査の経過 2月15日に委員会を開催し、上記事件について調査を行った。  
ガス料金改定について、執行部より説明を受け質疑を行った。  
その他で、H28・29 異常少雪による市内産業への影響に対する緊急対策の中間報告について、執行部から報告を受け質疑を行った。  
また、小出スキー場とこまみについて及びゆのたに荘について質疑を行った。

# 産業建設委員会議録

## 1 調査事件

### (1) ガス料金改定について

### (2) その他

・ H28・29異常少雪による市内産業への影響に対する緊急対策の中間報告について

2 日 時 平成29年2月15日 午後1時30分

3 場 所 広神庁舎 301会議室

4 出席委員 志田 貢、岡部計夫、星 吉寛、下村浩延、森島守人

5 欠席委員 関矢孝夫

6 説明員 渡辺商工観光課長、滝沢ガス水道局長、富永業務課長

7 書記 櫻井議会事務局長、中川主任

## 8 経 過

開 会 (13:30)

岡部委員長 関矢委員から欠席の届け出がありました。定足数に達しておりますので、ただいまから産業建設委員会を開会します。

### (1) ガス料金改定について

岡部委員長 日程第1 ガス料金改定についてを議題とします。ガス水道局から資料が提出されていますので、説明を求めます。

滝沢ガス水道局長 それでは、先般の委員会におきましても説明させていただきましたが料金の改定が確定しましたので、資料を提示し説明させていただきます。詳細については業務課長から説明させますので、よろしくお願ひします。

富永業務課長 配布しました資料に基づいて説明させていただきます。4月から国産の天然ガスの価格が、LNGの価格に100%連動して変動することになります。4月からは昨年10月から12月の3カ月の平均価格の4万560円、これがLNGの輸入価格に100%連動するというので、基準平均原料価格も4万560円になります。今後はこの4万560円が基準になって料金を計算することになります。資料Iの区分ですが、一般契約は一般家庭の方が使っているガスの契約です。業務用需給契約、融雪契約、小型空調契約、空調夏期契約等は特別の約款に基づいて供給している契約です。一般契約から空調夏期契約までについて

は、一律10円22銭今より安い価格で小売りします。家庭用温水暖房契約については、近年こちらを契約される方が若干ふえていますし、使われている方からは好評でありますので、こちらは16円91銭と値下げ幅を大きくし、ガスの自由化になりますので、PRしていこうということでこのような料金形態にしました。(資料「資料Ⅰ◎平成29年4月1日実施料金改定前後比較表」、「資料Ⅱ 料金計算例」及び「資料Ⅲ 新旧ガス料金の切り替えイメージ図」により説明)

岡部委員長 ただいまの説明について質疑はありませんか。

森島委員 これが最後の、ガス水道局からのお話しということになりますか。

滝沢ガス水道局長 委員おっしゃるとおり、これが最終決定でございます。先ほど富永業務課長が説明しましたように、今回出しているのは平成28年10月から12月の3カ月の基準平均原料価格4万560円で積算しています。これが変動する関係で、今後毎月料金が変わることになりますのでご承知おきいただきたいと思います。

森島委員 市民にはどのような広報で、前回もお話しがありましたが手順を踏むのか。

富永業務課長 市民へのPRですが、経済産業省からの指示も含め、ガスシステム改革の関係もありますが、紙による広報を2回いたします。それから、3月中に市報でお知らせをする予定です。ホームページにも同じ内容を掲載する予定です。

岡部委員長 ほかに質疑はありませんか。(なし) これで質疑を終わります。本件については、以上としたいと思います。

## (2) その他

### ・ H28・29異常少雪による市内産業への影響に対する緊急対策の中間報告について

岡部委員長 日程第2、その他を議題とします。平成28、29年異常少雪による市内産業への影響に対する緊急対策の中間報告について、資料が配布されておりますので渡辺商工観光課長より説明を求めます。

渡辺商工観光課長 このベースにつきましては、先般1月17日定例会最終日に補正予算を認めていただきましたが、その部分に加え変更があった部分、あるいは中間実績、これはまだ見込みで今後また数字が変動しますが、その部分を赤字、黄色の色付けで資料に示してあります。(資料「H28・29異常少雪による市内産業への影響に対する緊急対策(予算振替・中間実績見込)」により説明) 資料裏面の3. 宿泊施設異常少雪対策緊急支援ですが、2月1日に申し込み受付を開始しました。1時間足らず、申し込みが大好評につき殺到しまして、受付のシステムが一時的にパンクしてしまいました。それを復旧している間に、また次から次へと申し込みがありお昼頃締め切ったんですけどもトータルした結果、その時点で予算額を超過する事態になりました。当初の見込みであれば、若干なりのオーバーであれば先着順ということで申し込みを受け付けておりましたのでご遠慮いただくというお話をしようかと思ったんですが、好評で魚沼市へお越しになりたいという方がいらっしゃいますし、また、冬期間イベント異常少雪対策ではその後に降雪があり、当初危惧していた部分が回避できました関係で予算を振り替えさせていただき、申し込みいただいた全員受け入れたいという内容です。なお、本来であればこれだけ多額の予算を動かすわけですので、補正予算対応となりますが、予算科目上同じ事業目の中の同じ節の委託料、そ

の中のまた細目の業務委託料、その中で動かすことになることになると実際予算書上では全く数字が出てこなくなってしまう、補正予算とすることができませんので、今回委員会へお願いをするということをございます。なお、この410件1,350人という数字であります、今現在まだ内容を精査しています。と言うのは、先ほど申し上げた関係で重複して何件も申し込んでいたり、金額入力間違いしていたりという部分があります。精査完了しておりませんので、この数字よりは最終的に減ると思えますけれども、今現在の概数ということで計上しております。4の冬期間イベント異常少雪対策ですが、振り替え終わった後の残660万円は定例会最終日にも申し上げましたとおり、これからよほどのことがない限り使うことではないと考えております。補正の調整に間に合わなかったもので、この部分について使わなかった場合は最終的に予算不執行ということで対応したいと考えております。

岡部委員長　　ただいまの報告及び説明について質疑はありませんか。

星委員　　3の宿泊施設異常少雪対策緊急支援で、助成対象が市内の宿泊事業者であります、オーナーが魚沼市ではないところもありますが、そういうところも同じように対象になりますか。

渡辺商工観光課長　　私どもが当初この事業に参加するかどうかという案内を差し上げた際に、観光協会の会員である事業者、会員でない事業者にも、全て平等にご案内しました結果、意思表示をいただいた事業者については全て対象とさせていただいております。したがって、今ほど委員ご指摘の事業者も若干含まれております。

星委員　　関連しますが、入湯税未納の施設等についてはこの事業を利用するに当たってご指導いただきたいと思えます。お考えをお聞かせください。

渡辺商工観光課長　　入湯税については、私どもが指導するという以前のレベルの話と考えております。

星委員　　税務課等とよく連携を取りながら、取り組んでいただきたいと思えますがいかがでしょうか。

渡辺商工観光課長　　担当課へ申し伝えたいと思えます。

森島委員　　2のスキー場の関係ですが2カ年の年末年始の平均比でやるということですがけれども、今後例えば数年で非常に少雪と、来年のこともこういうことは地域経済のためにもいいことだろうと思うんですけれども、その辺の平均比の捉え方、これだけ年末年始が毎年続くと、その辺はどのように考えておられますか。これから、たればという話になるかもしれませんけれども、どのように考えていますか。

渡辺商工観光課長　　年末年始の捉え方でありまして、今回平年並みあるいは平年より雪があった一昨年をベースに考えました。したがって今後、たればの話ですがそういった事態が発生した際にはまたそのときで検討させていただければと思えます。

岡部委員長　　ほかに質疑はありませんか。(なし) これで質疑を終結します。本件については、以上としたいと思います。

その他、執行部から報告事項等ありますか。(なし) 委員のみなさんからご意見、協議事項等はありませんか。

森島委員　　小出スキー場とこまみの一体を、湯之谷の薬師スキー場と温泉のような形で一体で捉えるというようなお話しも聞いておるんですけれども、そのような情報というのは把握されておりますか。

渡辺商工観光課長 お話の部分はございます。ただ、直ちにそこまでいけるかというのは、まだいろいろと検証しなければならない部分もあります。また、過去にも1回そのような話があったやの話は承知しております。

下村委員 4月からガス自由化ということで東京や関西のほうでだいぶサービスが、ガスを安くしてお客獲得をする競争が激しくなっているようですが、電力と違って小規模業者が簡単に算入できるような状況にないので、これから誰も入ってこないだろうと思うんですけども東北電力も全然動いてないみたいですし、この辺のことはこれもたればの話になりますが、将来どういうふうになっていくか説明できたらお願いします。

滝沢ガス水道局長 たればの話になります。実際のところ、私どものところが通常のガスパイプの末端ですので、ここに入ってくるということになると導管の部分の費用を私どもと一緒に同じ金額を持った上で、需要家にガスを供給するということになりますので、なかなか難しいんじゃないかなと思います。大手の話をしてしまうと、東京電力などでは自分のところの火力発電にLNGのラインを持っていますので、そこからガスということが十分できるという形です。東京ガスや東京での部分では、そういう大手のところでは非常に厳しい戦いになっていると思います。ただ、県内を見ても今の段階では柏崎市が今、公営ですけども平成30年に民営化したいということで、これは中越沖地震の前に方向的には民営化したいとありましたが、中越沖地震が発生したことによって公営が続いていたという状況ですので、柏崎市は間違いなく平成30年には民営化されるのではないかなと思います。それ以外の公営はそのままいくのではないかなと思っております。

星委員 ゆのたに荘についてですが、北魚沼協同組合で債務保証を立て替えて返済をしているという経過があり、計画的に計画書を組んでそのとおり経営されておられると思うんですが、問題は一般の人が保証人になってます。この前、その中の1人が亡くなり、残ってるのが2人か3人と保証人が少なくなっています。もし、ゆのたに荘が返済できなくなったときは困るという懸念を持っておられます。その辺はゆのたに荘がしっかりこれから返済すれば問題は起きないと思うんですが、その辺ゆのたに荘がうまく経営できるように商工観光課長、市長から十分配慮とご指導をお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

渡辺商工観光課長 前にも委員会でお話ししましたとおり、平成30年度から返済を開始したいという話を伺っております。私どもも随時財務諸表をもらい確認してつもりです。頑張ってくださいとありますが、客足も伸びてはいるようですが、ほかの旅行業者と同じように客単価がなかなか伸びてこない。その部分が爆発的な右肩上がりにつながっていないのかなというのが現在の姿なのかなと思っております。随時その辺は確認させていただいたり、事業者と連絡調整しながら確実にその部分を履行していただけるように注視していきたいと思っております。

星委員 保証人の1人は高齢で弱っております。今すぐということではありませんが、その保証人に対し、ゆのたに荘が返済できなくなったとき、魚沼市としては保証人に請求するわけですが、その辺2人ぐらいになってとても請求しても回収できるような状態じゃないと思いますので、できるだけ早くその辺の解消を、保証人は魚沼市としてはいらないんだという方向を検討していただきたいと思います。保証人の方々は非常に高齢ですので、その辺も踏まえお願いしたいと思います。

渡辺商工観光課長 経営の再建の計画上では、確か10年だと思っておりますがそれが履行されるよ

うに最大限の努力を払っていきたいと思います。

岡部委員長　ほかにありませんか。(なし) 本日の会議録については委員長に一任願います。

以上で本日の産業建設委員会は閉会いたします。

閉　　会 (14 : 03)